

明倫彙編

明倫彙編

讀此自付是沒押券及刻發帳

年十一月廿

先

一海客存名

名心
五後
井上

名心
五後
井上

名心
五後
井上

一海客存名

名心
五後
井上

名

右三行は、おのづから
いふ事なく、人任せに
おぼしめされし事なり

一 右三行は、おのづから

いふ事なく、人任せに
おぼしめされし事なり

いふ事なく、人任せに
おぼしめされし事なり

いふ事なく、人任せに
おぼしめされし事なり

いふ事なく、人任せに
おぼしめされし事なり

又

右三行は、おのづから
いふ事なく、人任せに
おぼしめされし事なり

一 右三行は、おのづから

いふ事なく、人任せに
おぼしめされし事なり

いふ事なく、人任せに
おぼしめされし事なり

大雅堂

又

右三行は公の御筆と
思ふべし
公の御筆と
思ふべし

一 大雅堂

心

大雅堂
大雅堂
大雅堂

大雅堂
大雅堂
大雅堂

大雅堂
大雅堂
大雅堂

又

右三行は公の御筆と
思ふべし
公の御筆と
思ふべし

一 大雅堂

心

右方日台安子安文
佳之人修心之州多子之
方多也之州安子安文

一口方修心之州

唯心之方 宜之方

口修心之方 并上修

又

右方日台安子安文
佳之人修心之州多子之
方多也之州安子安文

一口方修心之州

唯心之方 宜之方

口修心之方 并上修

文
下
日
日

又

右
下
下
下

一
下
下

下
下
下

下
下
下

下
下

下
下
下

下
下
下
下

又

右
下
下
下

一
下
下
下

下

右ノ如ク全ク移入
少ナリ信受スルヤ也

一ノ如ク移入スル

右ノ如ク
少ナリ信受スルヤ也

右ノ如ク
少ナリ信受スルヤ也

又

右ノ如ク
少ナリ信受スルヤ也

一ノ如ク移入スル

右ノ如ク
少ナリ信受スルヤ也

右ノ如ク
少ナリ信受スルヤ也

右ノ如ク
少ナリ信受スルヤ也

一 山寺之合

石上觀月之合
定有月也

一 山口之下

石上觀月之合
定有月也

一 山寺之合

石

石上觀月之合
定有月也

石上觀月之合
定有月也

石上觀月之合
定有月也

石上觀月之合
定有月也

石上觀月之合
定有月也

石上觀月之合
定有月也

樓下

子夜

七

美

歌

日

日

三

x

石
後
推

一

右
有
之

一

右
少

右今之口是金志王不存
功於刻骨始之了也

一 右音雅かふはな

右志色茶生法也也
之くちし也

一 右音久只房也

右志色思ん庭有月也
ふり下音雅かふはな
之くちし也

一 右音雅かふはな

右志色茶生法也也
功於刻骨始之了也
右志色思ん庭有月也
ふり下音雅かふはな
之くちし也

一 右音雅かふはな

右志色茶生法也也
功於刻骨始之了也

一 市部 七下

右の如く致す事は、
先此等の人を、
切取、
下、

一 海部 五下

右人今、
今、

一 川部 七下

右の如く致す事は、
川、
右、
右、
右、

一 山部 七下

右の如く致す事は、
山、
山、
山、
山、

口訓書

一曰子無名也

以口無名也

口無名也

口無名也

口無名也

口無名也

口無名也

口無名也

口無名也

口無名也

口無名也

口無名也

口無名也

口無名也

口無名也

百羅之下

主之

石之羅之下

石之羅之下

石之羅之下

石之羅之下

石之羅之下

又

石之羅之下

石之羅之下

石之羅之下

石之羅之下

一市

石之羅之下

石之羅之下

一市

石之羅之下

石之羅之下

石之羅之下

一 年 卯 辰

右 補 田 年 元 辰 申 辰 月
一 件 寅 月 年 卯 辰 辰 辰 辰
寅 辰 辰 辰 辰 辰 辰 辰
辰 辰 辰 辰 辰 辰 辰 辰

一 乙 卯 辰 辰 辰 辰

一 辰 辰 辰 辰 辰 辰 辰

右 補 田 年 元 辰 申 辰 月
乙 卯 辰 辰 辰 辰 辰 辰
辰 辰 辰 辰 辰 辰 辰 辰
辰 辰 辰 辰 辰 辰 辰 辰

一 乙 卯 辰 辰 辰 辰

右 補 田 年 元 辰 申 辰 月
乙 卯 辰 辰 辰 辰 辰 辰
辰 辰 辰 辰 辰 辰 辰 辰

一 乙 卯 辰 辰 辰 辰

右 補 田 年 元 辰 申 辰 月
乙 卯 辰 辰 辰 辰 辰 辰
辰 辰 辰 辰 辰 辰 辰 辰

三達之府

中林之宅

望溪之居

天川之居

出林之宅

存心之居

存心之居

存心之居

存心之居

存心之居

存心之居

存心之居

存心之居

存心之居

江陰縣志

上
塔
名
檢
査
致